

**266**  $^{99m}\text{Tc}$ -HMDP の肝胆腸の描出 — 標識

操作不良に起因しない症例について—

小野慈、中村豊、山本洋一（神奈川県がんセンター 核医学科）  
猪狩秀則（横浜市大 放射線科）

標識に使用するデスポザール シリンジが主な原因であることが判明した  $^{99m}\text{Tc}$ -HMDP の肝、胆、腸描出について、第48回日医放（1989-4-6）にて報告したが、シリンジが原因とは思えない症例も散発的に経験する。その原因が癌患者の特殊な病態にあると考え、臨床的な共通点を見つける目的で調査検討した。1986年12月から1989年3月までの間に検査した3346件の骨シンチのうち原因が特定されない肝胆腸描出例10例を調査対象とし、原発部位、病理組織、病期、転移の状況、治療法、生化学検査、腫瘍マーカー等を検討した。その結果10例中8例は腎毒性の強い抗癌剤を検査直前に使用していた。抗癌剤自体か抗癌剤による副作用的病態が共通点として浮かんだ。